

発行：平成25年9月13日



かながわ

No.59

看護連盟通信



石田まさひろさん 第23回参議院選挙 当選おめでとうございます

201,109票の得票数は、比例区当選者48人中22位で
自民党では11位という結果でした

石田まさひろ当選までの道のり

ステ

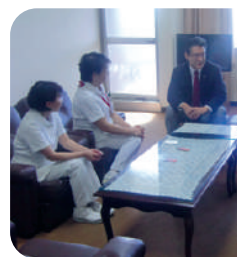
いざ始動!!

ホップ

第23回参議院議員に立候補予定の石田昌宏氏の後援会「石田まさひろ政策研究会」が発足し、平成24年4月25日に6か所の施設訪問（交流会、握手会）を行い、5月12日には3か所で研修会を開催しました。

これには、総勢252名の参加があり、川崎支部・川崎助産師会支部・県央支部・富士見町支部・横浜西部支部が活躍しました。

第1回目：平成24年10月6日・10月29日
平成25年2月19日・2月20日の4日間にわたり施設訪問（交流会・握手会）は、12か所、所で行いました。4日間の出席者は、総勢461
川崎支部、県西支部、県央支部、横浜第2支部
青年部 Life や OB の皆様が活躍しました。



訪問したすべての施設で石田まさひろ氏は大歓迎を受けました。

政策推進集会

平成24年7月19日「政策推進集会」を開催しました。施設訪問（交流会、握手会）は5か所、研修会（1か所）は石田まさひろ氏を招き「看護が豊かに行われる社会づくり」をテーマにお話ししていただきました。出席者は、総勢111名でした。横浜第1支部、横浜第2支部が活躍しました。



総決起大会

ジャンプ

石田まさひろ氏を励ます集い

平成25年5月31日 ロイヤルホールヨコハマにおいて開催されました。
衆議院議員や県会・市議員の方々、市民の方々の熱気あふれる暖かい激励がありました。出席者は、159名でした。

イベント「龍踊（じゃおどり）」は、県西支部や、横浜第1支部の活躍で会場全体が1つとなり、熱く真っ赤に燃えながら、盛会に行われました。

アップ

、第2回目：平
開催されました。
研修会は、4か
名でした。
部、湘南支部、



選挙カーがわが町にやってくる

平成25年7月19日選挙カーは、小田原駅で街頭演説し、その後小田原循環器病院前、東海大学医学部付属病院前、本厚木駅、北里大学病院、相模大野駅、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、横浜ほうゆう病院、聖マリアンナ医科大学病院、川崎駅とまわり、新横浜駅を最後に東京にバトンを渡しました。

地域の衆議院議員や県会議員・市議員の先生方も駅で演説をしたり選挙カーに乗ったりして声を張り上げ応援していただきました。

県役員、各支部が一致団結して、当選を祈りながら、熱い熱い応援をしました。



石田まさひろさん 当選おめでとうございます



神奈川県看護連盟 会長 奥本 信子

7月の暑い夏の参議院選挙では、看護連盟会員の皆様には大変ご尽力いただきありがとうございました。感謝の気持ちでいっぱいです。

今回はどうしても6年前の議席を取り返すこと、看護職の代表を国政に送り出すという熱い思いで「石田まさひろ」氏を力強く応援してまいりました。選挙カーでの街宣は初めてのことでしたが、行く先々で会員の皆様が待っていてくださり、大きな励ましになりました。そういった皆様の熱い思いが実を結び、看護職の代表、石田まさひろ参議院議員が誕生しました。

得票数は201,109票でした。神奈川県の得票は5,064票で、前回と比べて1,513票の伸びです。皆様一人ひとりの熱伝導の結果です。

阿部俊子衆議院議員、たかがい恵美子参議院議員と共に、看護職が生き生きと明るく働き続けられ、誰もが心豊かな日々を過ごすことができるように、今までの経験を活かして活躍していただきたいと思います。そのためには、私たち現場で働く看護職の声を届けてまいりましょう。

看護連盟会員の皆様には、今後とも協力ご支援よろしくお願ひいたします。



参議院議員 石田まさひろ

神奈川県看護連盟の皆様、日ごろよりお世話になりました。ありがとうございます。石田昌宏です。本年7月21日、お陰様をもちまして参議院選挙で当選することができました。神奈川県看護連盟の皆様から頂いた多大なご支援に心より感謝申し上げます。お一人お一人の熱い想いを今もなお感じ続けています。

選挙前、私は全国の施設を訪問しておりました。特に印象深いことは、神奈川県の集会で、「小泉進次郎衆議院議員が、野党時代もぶれずに応援してくれた看護連盟には、多忙な日程を縫って応援に来て下さる」というお話を伺ったことです。神奈川県看護連盟は、県内の議員の先生方ともつながりが深く、皆様方の日頃のご努力に深く感謝しております。

今、議員バッジを胸に頂き、ひしひしと責任の大きさを噛みしめています。皆様の期待に応えるため、健康医療福祉の現場、暮らしの場での多くの課題を解決すべく、全身全霊をかけて取り組む所存です。特に秋の臨時国会においては、社会保障制度改革国民会議がとりまとめた報告書をもとに少子化対策、医療・介護、年金に関し制度改革が進められていきます。高齢者にも負担増を求め、消費税アップにつながる内容なだけに、十分吟味しなければなりません。私は、20万以上もの票を頂いたことの重みを忘れることなく、前進してまいります。神奈川県看護連盟の皆様衷心より感謝申し上げますとともに、今後とも見守り続けていただけますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

石田まさひろ氏の選挙とお祝い



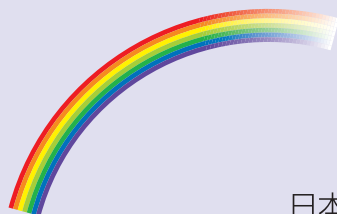
日本看護連盟 会長 草間 朋子

この度の選挙で、石田まさひろ氏を参議院議員として国会に送り出すことができましたことに、新会長として心からお礼申し上げます。

今回の選挙を通して、一人ひとりの連盟会員のみなさまの情熱と、連盟としての強力なパワー、団結力を実感させていただき、これからの新会長としての活動のエネルギーをいただきました。

国民目線にたったさまざまな看護政策を実現していくためには、看護職の代表としての国会議員を選出していくことの重要性を、特定看護師の制度化に向けた活動を通して痛感しております。石田さんを新たに加え3名の国会議員の先生方が、看護界の改革・改善に向けて大いに活躍してくださることと期待しております。

会員が一丸となって連盟の力をさらに強化し、「超高齢社会の医療保健は看護が支える」を目標に頑張りましょう。未熟、微力な新会長をみなさまの情熱とパワーで支えていただきますようお願いいたします。



日本看護連盟 前会長 清水嘉与子



7月21日8時の開票速報が始まるとすぐにNHKで石田昌宏さんの当確が発表になりました。開票率0%での当確とは全く驚きですが、喜びも倍加しますね。全国の会員がまさに熱伝道師になってがんばってくださった結果です。本当にありがとうございました。

見藤先生が療養に専念されることになって平成21年の総会でバトンタッチしてから、阿部俊子衆議院議員の2回の選挙と、高階恵美子・石田昌宏両参議院の選挙の計4回の選挙にかかわらせていただきましたが、いずれも大成功、4戦全勝で会長を終えることができたことを幸せに思います。この間政権交代下で看護連盟にとっては大きな試練を経験することになり、候補者をはじめ全国の会員に辛い思いをさせたことを本当に申し訳なく思っております。しかしこのたびはそうした状況も解消され、看護界一体となって勝利を取めることができました。こうした環境になって草間朋子会長にバトンタッチをすることができることを喜んでおります。

石田昌宏新議員の初仕事は8月の臨時国会で参議院議長と副議長を選ぶことから始まりますが、秋からが本番、個人票201,109プラス党名投票をしてくださったたくさんの票の重みをぜひ国民生活に豊かさと潤いを与える政策につなげてほしいと願っています。

神奈川県看護連盟の皆様のご支援に心から感謝申し上げます。



石田まさひろさんの 当選をお祝いして

神奈川県看護協会会長
篠原 弘子

このたびの参議院議員選挙において、看護師・保健師である石田まさひろさんが見事当選されたことは、私たち看護職にとって大変嬉しく、また、国政における看護職代表のひとりとなられたことを大変心強く感じています。ここに、心からお祝い申し上げます。また、これまで選挙に関わる様々な活動に尽力された神奈川県看護連盟奥本信子会長はじめ多くの会員の皆様や、応援くださった関係の皆様、

私からも深く感謝と御礼を申し上げたいと思います。

私たち看護職が専門とする保健・医療・福祉は、常に社会の変化や状況と密接に関連する分野であり、その時々、社会的課題は、即ち看護問題であり、看護の課題としてとらえなければなりません。しかし、多くの課題は、個々の看護職の努力だけでは改善や解決を図ることは困難です。看護職がその専門性を通して、直面する看護課題に取り組み、多様化、複雑化する社会的課題へしっかり対応していくためには、看護職自らの力の結集が何より必要だと思います。

今後は、神奈川県看護連盟の一層の充実発展を祈念するとともに、参議院議員石田まさひろさんの幅広いご活躍を期待しております。



衆議院議員
あべ 俊子

神奈川県看護連盟の皆様、こんにちは。いつも温かいご支援を賜り、心より感謝申し上げます。

参院選の結果、石田まさひろさんが201,109人もの皆様からのご支持をいただき、無事国政の場へ送り出していただくことができました。これもひとえに、全国の看護連盟の皆様の長きにわたる地道で力強い取り組みの賜物であり、神奈川県看護連盟の皆

様にも多大なるご尽力を賜りましたことに、この場をお借りいたしまして深謝申し上げます。そして参議院での歴史ある看護の議席を再び取り戻せたことにも喜びを深くかみしめております。

今回の選挙の結果、国会におけるねじれを解消することができました。おかげさまで、復興をはじめ日本を取り戻すための政策に邁進していける環境が整った次第です。そしてこれからは一人増え、看護界における諸課題に対しても、たかがい議員、石田議員とともに三人で力を合わせて国政の場で頑張っ
てまいります。引き続き、神奈川県看護連盟の皆様の温かく心強いお力添えを心よりお願い申し上げます。



参議院議員
高階恵美子

一般の参議院選挙において、国政の健全化に向けた大切な節目を迎えることができました。この喜びをみなさまと共有させていただけることを大変光栄に存じます。

英国王室には次代を継ぐ王子さまがお生まれになり世界中が歓喜しているところ、私たち日本の看護界は、国会にフレッシュな男性議員を誕生させると

いう大事業を成し遂げました。

これからは、成熟社会日本を支える新たな社会保障制度体系の構築に向けて、いのちを護る者が看ている視点を存分に活かした政治活動を、いっそう強力に進めて参ります。

私にとって初めての議員立法となったDV防止改正法（6/26成立）はいま、一部の方々に‘奇跡の法律’と呼ばれています。言わば不健康な関係病理による生命危機を公権で回避する特殊法であるため、議員各位の理解を得る過程が極めて険しかったからです。解決策は明らかでも了解されなければ事を成せない。だからこそ、ともに闘える同志が必要です。みなさまのお支えに、心から感謝申し上げます。

第23回 参議院選挙結果

石田まさひろさんの神奈川県地区得票数

高階さんとの比較 自民党神奈川県連

		石田まさひろ	高階恵美子	
川崎・助産師会 1053	川崎区	198	115	
	幸区	115	61	
	中原区	149	118	
	高津区	170	89	
	宮前区	206	83	
	多摩区	120	94	
	麻生区	95	65	
	鶴見区	156	99	
	神奈川区	137	87	
	横浜第1 1116	栄区	56	28
戸塚区	109	85		
保土ヶ谷区	85	68		
港北区	168	118		
都筑区	86	78		
緑区	129	60		
青葉区	190	100		
横浜第2富士見 558	西区	43	38	
	中区	71	51	
	磯子区	84	69	
	金沢区	131	115	
	南区	126	92	
西部 308	港南区	103	91	
	旭区	153	90	
	泉区	80	31	
	瀬谷区	75	53	
横須賀 347	横須賀市	211	249	
	三浦市	18	6	
	鎌倉市	74	66	
	逗子市	25	14	
	三浦郡葉山	19	13	
相模原 459	緑区	71	53	
	中央区	165	105	
	南区	223	166	
東西 374	伊勢原市	103	99	
	小田原市	103	76	
	秦野市	93	66	
	南足柄市	16	17	
	足柄上郡	中井	7	7
		大井	7	9
		松田	5	5
		山北	13	6
	足柄下郡	開成	8	4
		箱根	4	6
		真鶴	2	3
湯河原	13	21		
湘南 419	藤沢市	189	147	
	高座郡	19	11	
	平塚市	109	70	
	茅ヶ崎市	75	56	
	中郡	大磯 16 二宮 11	12 9	
県央 430	大和市	102	70	
	綾瀬市	33	32	
	海老名市	66	48	
	座間市	69	51	
	厚木市	145	73	
	愛甲郡	愛川	11	1
		清川	4	1
計	5064	3550		

都道府県別得票数

	石田まさひろ	高階恵美子
北海道	5445	5397
青森	2170	2193
岩手	2565	2838
宮城	2435	5671
秋田	3313	4911
山形	1951	2990
福島	7163	9025
茨城	5853	4484
栃木	5784	6706
群馬	4036	6142
埼玉	5552	2955
千葉	5181	3463
神奈川	5064	3551
東京	7247	4731
新潟	4440	5452
山梨	3358	3769
長野	5445	6395
富山	3495	4645
石川	4057	5667
福井	3644	3905
岐阜	5856	4222
静岡	4504	4338
愛知	8888	5385
三重	3569	3722

滋賀	1468	1836
京都	1960	1707
大阪	5728	4777
兵庫	5651	5495
奈良	2777	3146
和歌山	1701	2971
鳥取	1222	1278
島根	2557	3089
岡山	8260	7585
広島	5082	5543
山口	3477	4320
徳島	2072	2702
香川	4663	6230
愛媛	5241	5445
高知	1055	881
福岡	7355	6871
佐賀	2063	2126
長崎	6395	8631
熊本	9316	9428
大分	3508	3995
宮崎	2307	3108
鹿児島	3695	4277
沖縄	2541	2447
合計	201109	210445



第23回参議院議員選挙

第23回参議院議員選挙が平成25年7月21日に行われました。

開票まもなく、石田まさひろ氏当選の一報が入りました。県役員や支部役員の有志はコルニッシュに集まっていたので当選に感激しながら久寿玉を割って共に祝いました。

第23回 参議院選挙を振り返って



副会長 神部 周子

石田まさひろさんが当選され本当に嬉しく思います。加えて嬉しく思うことは、神奈川県得票数が目標数を上回ったことです。

石田さんが候補予定者に決まった直後、連盟の研修会で「石田さんを知っているか」と尋ねました。集まっていた50～60名の受講生の中で、石田さんを知っている人は、ほとんどおりませんでした。知名度が低いことは、不利な状況であり、神奈川県看護連盟の厳しい戦いが予想されました。

石田さんは全国を精力的に回り、神奈川県にも全部で8回の遊説に来ています。この遊説の間に石田さんとお会いできた人は、神奈川の看護職の中の一部の方にすぎません。その中で石田さんの演説を聞いた会員の皆様の反応は良好でした。石田さんの現

場から得た情報を大切にする姿勢と、その誠実さを感じる事が出来たからだと思います。と云っても、神奈川県看護職の後援会入会率はなかなか伸びませんでした。連盟役員への不安は大きくなる一方です。選挙結果の総得票数（201,109票）は思ったより伸びず、前回の得票数（210,445票）には届かず、大変残念です。しかし、神奈川県得票は5,064票と前回より1,513票もの増になりました。

それにしてもなぜ看護の代表はこんなにも得票が伸びないのでしょうか。神奈川県にも7万人以上の看護職がいて、3万人以上の看護協会会員がいます。看護の抱える問題は国の政策なくして解決は見られません。でも泣き言を云ってられません。次に向かって進みましょう。

日本看護連盟 通常総会

代議員報告

連盟県西支部 與那原明子

1. 開催日 平成25年6月15日（木）
2. 場所 ザ・プリンス パークタワー東京
3. 総会出席者総数 1,788名



4. 事項

- ① すべての提出議案について、原案どおり決議された。
- ② 活動計画案においては「看護職の代表を国政に必ず送る」を重点目標に挙げ、選挙活動について具体的な内容が示された。
- ③ 平成25年度の予算案については承認された。
- ④ 第9号議案 選挙対策基本方針では、看護の力を結集して日本を元気にする。組織力と集票力と人材力を強め、組織の目標を確実に達成する。

総会に引き続き、石田まさひろさんの決起大会が行われた。多くの来賓からの激励や連盟会員のエールに会場は熱気に包まれた。



第5回 ポリナビワークショップ in かながわ



青年部 Life 矢込 進

青年部Lifeでは、5月25日に第5回ポリナビワークショップを開催し、50名近くが参加しました。

今回のテーマは「なりたいワタシを実現しよう！想像×行動＝創造」でした。東日本大震災の際、災害派遣ナースを統括した功績などにより日経WOMANの2012年ウーマンオブザイヤー大賞に選ばれた石井美恵子さんと、無医地区に医療を提供すべく起業した「どこでもクリニック」の坪田康佑さんをお招きし、講演と参加型のワークを行いました。

石井さんからはご自身が看護師を目指し、災害派遣ナースとなった経緯をふまえ、「プロフェッショナルの看護師として何が出来るか」という熱いメッセージが投げかけられました。

また、坪田さんは自身も青年部で政治・政策を学んでいる事などから、人生における環境の重要性として、7月に行われた参議院選挙のお話をしてくださいました。また、人生をより彩らせるための様々

なアドバイスをくださいました。

ワークでは、「私たちが使命感を持って働くために必要な事」をグループワークで書き出し、発表しました。様々なキーワードが出て非常に盛り上がったものとなりました。

修了後の懇親会も多くの方が参加し活発な意見交換が行われました。青年部の目標の一つに、全国の繋がりを作ることもあり、今回は15名近くが県外からの参加となり、大変盛り上がりました。

またこのようなイベントを企画していくので、これからも青年部Lifeをどうぞよろしくお祈りします。



夏の研修会報告

～自彊術を学んで自分や周りの人の健康に役立てよう～

平成25年7月30日（金）にホテルキャメロットジャパンで研修が行われ、会員45名が参加しました。講師は公益社団法人自彊術普及会の松永伊沙子氏で、ほかに9名ものインストラクターの方が来てくださり、参加者の間に入って、「31種類の体の動き」と「顔



こすり」「足裏のつぼ押し」の指導をしてくださいました。

自彊術は、按摩、マッサージ、指圧、カイロプラクティック、整体術などを総合した治療法を土台とした健康体操とのことですが、運動が終わったときには、「ほど良い発汗と疲労感」を体感しました。

参加者のアンケートには「楽しかった」「体が硬く、つらかったけど体験できてよかった」「体が軽くなった」「体を動かすことが少ないので気分転換になった」等の感想がありました。

神奈川県看護連盟 通常総会

平成25年度 神奈川県看護連盟通常総会が5月31日（金）にロイヤルホールヨコハマにおいて開催されました。

出席者は、106名、委任状は4436通でした。

午前の総会で活動計画、予算審議等が行われ、賛成多数をもって承認されました。

今年は、「看護の代表を国政に必ず送る」を重点目標とし、7月の第23回参議院議員選挙に向けて行動することを確認しました。

加えて、奥本信子会長から「看護職が生き生きと活動し、だれもが地域で安心して暮らしていける社会の実現のために看護師に政治力が必要である」と会員の士気を高めるご挨拶がありました。

総会終了後、ジャンプ：総決起大会 石田まさひろ氏を励ます集いが行われました。神奈川県選出の衆議院議員や県会議員、市会議員の先生方、市民の方が多数集まり、力強い応援を受け、大会は盛会に終了しました。



●● 平成25年度 活動計画 ●●

重点目標

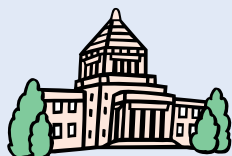
看護の代表を国政に必ず送る
組織力を強化し活動を活性化する

【平成25年度活動基本方針】

1. 会員の力を結集し、後援会活動を推進する。
2. 徹底した会員確保対策を促進する
3. 看護連盟活動の理解と政治意識を啓発し組織の強化を図る

項目	目 標	活 動 内 容	
政治力の強化	政策の実現	1. 看護政策に関する議論を活発に行える環境をつくる	(1) 看護協会との連携を密にし、看護現場の意見や問題を討議し、国政に反映する (2) 会員への情報提供・情報交換をより効果的に行うために、アンフィニ、ウイークリーの活用とホームページを充実する (3) 看護協会とともに県・市に予算要望書の提出、要望・趣旨を説明する
		2. 国会・地方議員への影響力を強める	(1) 看護を支援する国会・地方議員との勉強会や意見交換を行い看護問題解決への努力をする (2) 「現場の声」を国会・地方議員に伝える (3) 選挙活動・議員活動の応援をする
		3. 看護職の国会・地方議員を確保する	(1) 選挙活動の推進—会員への活動方針の徹底周知・OB会員への働きかけを強化する ①看護連盟通信臨時増刊号の発行1回 ②後援会活動の推進（入会のための施設訪問など） ③ジャンプ（5/31） ④DVD学習「ルールを知って安心して活動しよう」の徹底 (2) 看護職（会員・非会員）等に「看護の代表」の周知を強化する（全会員が投票に行く） (3) 看護を支援する国会・地方議員の賛助会員の入会を促進し、支援体制を強化する
組織の強化・拡大	組織体制・活動	1. 組織の充実・強化	(1) 支部組織の充実を図る ①支部の活動内容を明確にする ②会員を確保する方法を考える ③支部活動を活性化し、一人ひとりの活動力を強化する ④施設連絡員・病棟連絡員を増やす (2) 会員目標数の達成のため、施設訪問を計画的に行い、協力関係を深める (3) 支部活動に対する県役員のバックアップ体制を強化する
		2. 会員の獲得と定着	(1) 支部中心に施設訪問を計画的に実施し、入会促進と連盟活動のPRを行い理解を深める (2) 未加入者に対し、アンフィニ・連盟通信等による情報提供し、理解を深め加入を促進する (3) 政治や選挙活動等の意識を調査をする（日本看護連盟共同事業） (4) 若手会員の組織活動への参加を促進し、育成する ①青年部Lifeによるホームページ・メールマガジンによる情報提供・活動へのPR ②青年部Lifeの活動への参加促進 ③ポリナビワークショップ等を開催し、連盟活動の理解を深める (5) 学生会員を獲得し、育成する ①看護系大学・専門学校に情報提供し、活動への理解を深める ②青年部Lifeの活動への参加等により、看護政策及びその実現の必要性を学ぶ
	3. 研修受講により連盟活動への理解を深める	(1) 神奈川県看護連盟の研修体系を作成する (2) 基礎研修を実施する（支部・県） (3) 研修会を開催する（年3回程度） (4) 新人リーダーセミナー開催（日本看護連盟共催 10月頃） (5) 第4期政治アカデミーに参加する	
	4. 活発な情報流通	(1) 会員・非会員に対する広報活動を推進する (2) 県連盟通信を発行する（年2回） (3) 県看護連盟のホームページを運営する (4) 会員の意見を政策提言に活用する (5) 国会見学を行い、連盟活動に対する会員の理解を深める（10月頃）	
組織の適正な運営管理	1. 施設・支部・県看護連盟・日本看護連盟・看護協会の一連した組織活動を推進する	(1) 定例会議を通して、日本看護連盟、県看護連盟・支部の連携を強化する 総会への出席（日本看護連盟・県看護連盟年1回） 県役員会議の開催（年10回程度） 県役員・支部役員合同会議の開催（年5回程度） (2) 支部の運営を支援する 支部役員会議：支部別に随時開催 (3) 都道府県別会議を開催する (4) 新人支部長、施設幹事など各担当が役割を認識し連盟活動の活性化と組織の自律を図る（リーダーセミナー開催） (5) 協会との連携を強化し、意志疎通を図る	
	2. 事務局の運営を適正に行う	(1) 会員を適正に管理する (2) 財政を適正に管理する	
会員の福祉	1. 慶弔への対応 2. 諸問題への対応	(1) 規約に基づき対応する (2) 日本看護連盟に報告し、相談する	

国会見学



..... 参加者募集

～バスに乗って、看護の代表者が
活躍する国会を見に行こう～

日 時 平成25年10月25日(金)

集合時間 午前8時15分

集合場所 横浜駅西口天理ビル前

参加費 2,000円

申込締切 平成25年9月27日(金)



詳細については、後日「参加票」とともに
参加者にお知らせいたします。

編集後記

最高気温、平均気温、日照時間・・・記録づくめの暑い暑い夏でした。

そして、石田まさひろ氏の熱伝導が私たち現場の看護師に伝わり、私たち現場の声が石田氏にも伝わる熱い熱い期間を今号にまとめさせていただきました。

看護の代表を国政に送ることは結果ではなく第一歩です。今後の活躍に期待し現場の声を送り続けましょう。
(中村 茂雄 記)

広報委員 小形留美子 小柳 正子(新)
島山 友子 山内美智子
川満 直美 中村 茂雄(新)
吉見 剛志

発行 神奈川県看護連盟

発行責任者 奥本 信子

〒231-0037

横浜市中区富士見町3番1 神奈川県総合医療会館6F

TEL 045(263)2801 FAX 045(263)2802

<http://www.kanagawakangorenmei.jp/>

トータルサポート。

- 寝具設備・病衣レンタル
- ユニフォームのリース・販売
- オムツ(布・紙)レンタル
- クリーニング全般
- 介護用品のレンタル・販売
- 給食業務受託 等

株式会社 柴橋商会

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町 2-11-5 SG ビル

Tel.045-312-5700 <http://www.shibahashi.co.jp>



羽毛ふとんの東洋羽毛

リフォーム・クリーニングなど
羽毛ふとんのことなら何でも
東洋羽毛にご相談下さい。



「フェーリア」はエコテックススタンダード100認証商品です。



東洋羽毛首都圏販売株式会社
横浜営業所 横浜市旭区今宿西町1952-1

<http://www.toyoumo.co.jp> 0120-00-7663

